

要保管

ハンディスチームクリーナー

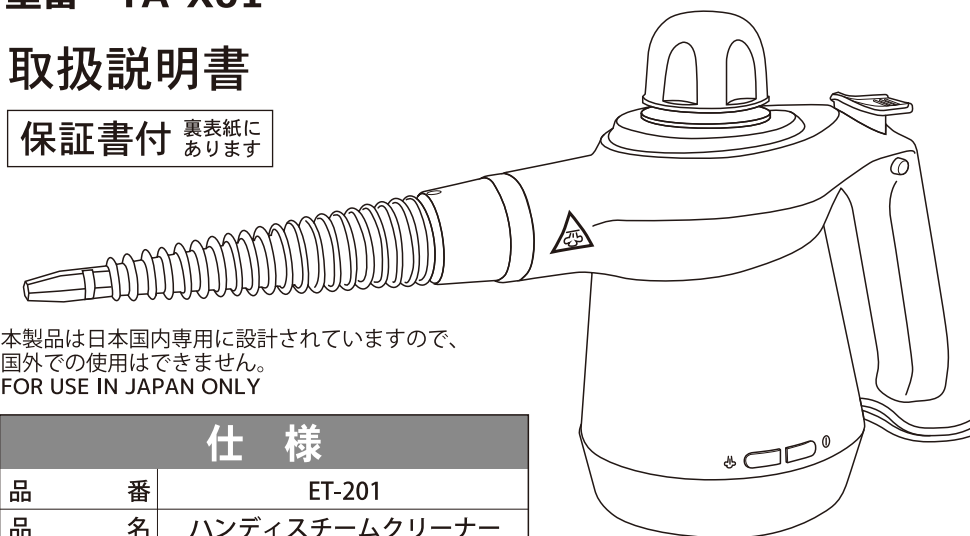
※一般家庭用(業務用として使用しないでください)

この商品は家庭で清掃するために使うものです。使用の際はこの取扱説明書をよく読んでから使用してください。不適切な取扱いは事故につながります。使用する方はこの取扱説明書を必ず保管してください。

型番 TA-X01

取扱説明書

保証書付 裏表紙にあります



本製品は日本国内専用設計されていますので、国外での使用はできません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

※この図はイメージです。

仕様

品番	ET-201
品名	ハンディスチームクリーナー
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	950W
電源コード	約4m
タンク容量	350ml(適正水量 250ml)
加熱時間	約3分
連続使用時間	約7分
温度ヒューズ	192℃
外形寸法	約300×122×高さ227mm
本体重量	約1.2kg

もくじ

安全上のご注意	1～4
各部の名称	5
使用前の準備	6～7
ご使用方法	8～14
お手入れ・保管について	15～16
おかしいな?と思ったら	17
アフターサービスについて	18
保証書	裏表紙

ハンディスチームクリーナー 無料修理保証書

型番	TA-X01
品番	ET-201

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証書の記載にもとづき、お買いあげの販売店が無料修理いたします。お買いあげの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間	本体お買いあげ日より1ケ年無料	お買いあげ日	年 月 日
※お客様	お名前	住所	
	様	TEL	
※販売店	店名	住所	
	印	TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - お取り扱い上の不注意・天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電圧による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
 - ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障や損傷。
 - お買いあげ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
 - 本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店の記入の無い場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 本書のご提示がない場合。
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
3. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買いあげの販売店へお問い合わせください。
※補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間保有しています。

保証書にご記入いただいた個人情報について

※ご記入いただいたお客様の個人情報は商品の修理・交換に関わる作業のみ使用させていただきます。
※修理・交換以外の業務や第三者に提供することはありません。

	修理実施日	修理内容	担当者
サービスメモ			

□この度はお買い求め頂き誠にありがとうございます。この製品は、厳密な検査をいたしております。ご使用前に破損などが無いか確認し、取扱説明書をよく読んでから、正しくお使いください。お読みになった後は使用者がいつでも見られるところに必ず保管してください。

[中国製]



■輸入販売元
Tamahashi co.,Ltd.
株式会社 タマハシ
〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
TEL0256-63-9545 FAX0256-66-2252
URL http://www.smile-king.co.jp
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

安全上のご注意













- ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危険や損害を防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。
---	--------------------------------------	---	--

※物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

	禁止図記号		指示図記号
この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。	

警告

 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。 ※発火したり、異常動作してケガをすることがあります。	 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 ※感電・ショート・発火の原因になります。
 水につけたり、水をかけたりしない。 ※ショート・感電の恐れがあります。	 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。 ※感電やケガをすることがあります。
 定格15A以上のコンセントを単独で使うこと。 ※他の用具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。	 引火性の液体や可燃性のもの、ガスのある場所で使用しない。 ※事故や火災の原因になります。
 AC100V以外では使用しない。 ※火災・感電・ケガをする恐れがあります。	 子供や取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。 ●やけど・感電・けがをする恐れがあります。
 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。 ※電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。	 製品が入っていた袋はお子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または破棄する。 ※窒息の危険があります。
 正しい付属品やアタッチメントを使用する。	 電源を入れたまま放置しない。 ※使用しない時は必ず、電源プラグをコンセントから抜く。

保障とアフターサービス (必ずお読みください)

ご不明な点や修理に関するご相談は

□修理に関するご相談ならびにお取扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げ販売店にご相談ください。

ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合

■お問い合わせ先 **Tamahashi** co.,Ltd.
株式会社 **タマハシ**
〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
TEL0256-63-9545 FAX0256-66-2252
URL <http://www.smile-king.co.jp>
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

【受付時間】
10:00～12:00
13:00～17:00
(土日・祝日は除く)

保証書 (一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

—保証期間—
お買い上げ日より1ヶ年


補修用性能部品の保有期間

- 本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。
- この期間は経済産業省の指導によるものです。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時は

- 保証期間中
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
保証書/取扱説明書の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時は
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

本文中の絵表示は製品のイメージで、実際の形状と一部異なる場合があります。




















 愛情点検	長年ご使用のスチームクリーナーの点検を! 「おかしいな?と思ったら」の表を参考に処置した後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。	故障や事故防止のため、必ず点検・修理を販売店にご相談ください。
--	--	---------------------------------

おかしいな?と思ったら

症状	確認事項	処置
電源が入らない。 または、加熱されない。	電源プラグがコンセントに差さっていない。	電源プラグをコンセントの根元まで、しっかりと差し込んでください。
	本体が故障している。	—
スチームが出ない。	タンクに水が入っていない(少なくなっている)。	タンクに水を入れてください。(P.12参照)
	安全ロックがかかっている。	安全ロックを解除してください。(P.10参照)
	タンクの水が温まっていない。	加熱終了ランプが緑色に点灯するまで待ってください。
使用中に加熱終了ランプ(緑色)が点いたり消えたりする。	これは故障ではありません。連続使用するとタンク内の温度が下がるため加熱終了ランプが消えることがあります。作業一旦中止し、しばらく待つと、タンク内の温度が上がり、ランプが再び点灯します。(P.10参照)	
スチームの勢いが少ない。 または十分にでない。	タンクの水が温まっていない。	加熱終了ランプが点灯するまでお待ちください。
	ノズルに水アカがついている。	電源を切り、十分に冷えてからノズルを清掃してください。
ノズルなどがガタつく、外れる。	ノズルが正しく接続されていない。	各接続部を正しい手順で、しっかりと差し込んでください。
ノズルから水が出る。	内部に水がたまっている。	計量カップなどに水を捨ててください。
	スチームが冷えて水になった。	
本体キャップから水・熱水が噴き出す。	タンクに水を入れすぎている。	給水しなおしてください。(P.12参照)
本体キャップが外れない。	タンク内はまだ十分に冷えていない。	圧力が高いうちは、安全のため本体キャップが空回りして取り外すことができません。 P.14の項目3・4の案内に従って本体キャップを開けてください。
	タンク内にスチームがたまっており、圧力が高い。	
ゴムのような臭いがする。	ノズルや延長ホースが新しいためにお臭いがする。	使用を続けるうちに、においは取れますので、換気しながら使用してください。

上記項目をご確認のうえ、解決しない場合は(株)タマハシ お問い合わせ先までご連絡ください。

⚠️ 注意

 本品を食品や医療器具には使用しない。	 5秒以上同じ個所にスチームを吹きかけない。
 電源コードが破損した場合、応急処置を施したり、修理・交換は行わない。 ●個人の判断で処置せず、輸入販売元または販売店へご相談ください。	 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 ※感電やショートして発火することがあります。
 電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込む。 ※差込が不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。	 電源プラグにピンやゴミを付着させない。 ※感電やショートして発火の原因になります。
 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 ※ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。	 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用でしない。 火災の原因になります。
 移動する時は両手で本体を持つ。 落下してケガや破損の原因になります。	 強い衝撃を与えない。 本体に亀裂が生じた場合は使用しない。 ※破損して感電やケガの原因になります。
 部品の取り付け・取りはずし、お手入れする時は、差込みプラグをコンセントから抜く。 ケガをする恐れがあります。	 廃棄の際は各地方自治体の廃棄方法に従う。
 使用中は火傷防止のためゴム手袋などを着用する。	 使用中や使用直後は高温部に触れない。 ※高温ですのでやけどの原因になります。
 こまめなお手入れを心がける。	 本体の丸洗いはしない。 感電・故障の原因になります。
 使用前に対象物の材質・耐熱温度などを確認する。	 使用中は通気・換気を行う。 ※密閉された空間で仕様しないこと。
 本品は玩具ではありません。 ●子供が遊ばないように注意してください。特に小さなお子様は調理スペースや本品に近づかせないでください。	



注意

本体・ノズルに表示されているマークについて



左記のマークは、蒸気が出ることを警告しています。火傷に十分注意し、安全に関する指示に従って使用してください。



表面が非常に熱くなり危険です。ノズルなど、本品を使用することで高温になります。取り付けなどで触れる際は、十分に冷めたことを確認してから行ってください。

- 使用中はノズル先端を人や動物、熱に弱い素材などに向けないでください。
- タンクに水以外の液体を入れて使用しないでください。
- タンク内に水がない状態で使用しないでください。**異常過熱による火災や故障の原因になります。
- タンク内に水がない状態で電源を入れないでください。電源を入れる前に必ずタンク内に適量水を入れてください。また、使用中にスチームが出なくなったら直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用中は本体を傾けたり、倒したり逆さにしないでください。火傷の原因となります。
- 不安定な場所や耐熱性の低い素材などの上では使用しないでください。
- 5秒以上同じ個所にスチームを吹き付けしないでください。**
- 使用中は火傷防止のためゴム手袋などを装着してください。
- 密閉された部屋では使用しないでください。使用中は必ず通気・換気をしてください。
- 決められた容量以上に水を入れしないでください。加熱され吹きこぼれる恐れがあります。
- 汚れの種類により落ちない場合もあります。
- ミネラル分の多い水を使い続けると湯アカで内部が詰まる場合があります。
- 収納・保管するときは付属品を外し、タンク内の水を全て抜いてください。
- 本製品は電気製品のため定期的に点検し、各部に損傷がないか確認してください。
- ガラスや鏡の清掃には注意してください。**割れたり破損の恐れがあります。
 - ※ガラスに傷やヒビがある場合は使用しないでください。
 - ※ガラスから10～15cm離してスチームを吹き付けてください。
 - ※2秒以上同じ個所にスチームを吹き付けしないでください。
 - ※凍結していたり外気温が0℃以下の場合は使用しないでください。温度差により割れる恐れがあります。
 - ※ワイヤー入りガラス・厚板ガラスの場合、膨張率の違いにより割れる恐れがありますので特にご注意ください。

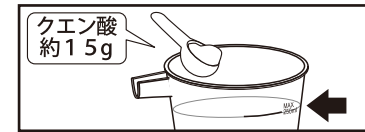
タンク(本体内部)の汚れを取るためには

<クエン酸洗浄>

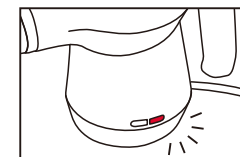
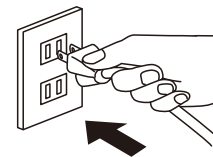
長く使用しているとタンク(本体内部)に水アカや白い浮遊物が付着します。これは水分に含まれるミネラル分などの作用によるもので容器自体の変色や腐食ではありません。目詰まりや品質劣化を防ぐために定期的にクエン酸でお手入れしてください。

※ミネラル分を多く含む水質の場合、変色や水アカが発生しやすくなる場合があります。

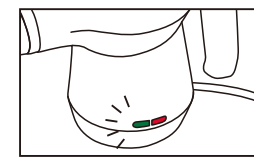
1. 本体キャップを回して取り外す。
2. 付属の計量カップにライン(250ml)まで水道水を入れ、クエン酸を15g加えてよく混ぜる。
3. 給水口に付属のじょうごをセットし、2を入れる。
※こぼさないように、**ゆっくりと注いで**ください。
4. 水を入れたら本体キャップををしっかりと閉める。
5. **電源プラグをコンセントに差し込み加熱する。**



電源プラグをコンセントに差し込み加熱する。電源プラグをコンセントに差し込むと電源が入って通電を開始します。通電中は赤色のランプが点灯します。通電開始から約3分で加熱が終了します。加熱が終了すると緑色のランプが点灯します。



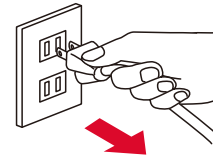
約3分…



赤色のランプが点灯。

緑色のランプが点灯。

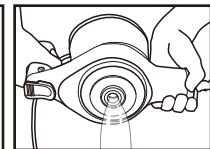
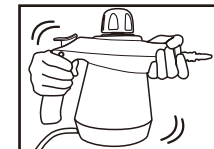
6. 加熱終了後、電源プラグを切り一時間ほど置く
加熱が終了したら、電源プラグをコンセントから抜き、電源を切って1時間ほど放置します。



約1時間…

7. **タンク内の水を捨て、内部を洗浄する**

本体内の水をすべて捨ててください。そのあと、給水口に付属のじょうごをセットし、水を入れて本体キャップを閉め、本体を軽く振ってから本体キャップを外して中の水を捨てることを2～3回繰り返してください。



電気部品を濡らさないように素早く水を捨てる。

お手入れ・保管について

< お手入れ方法 >

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、**本体が冷めてからお手入れをしてください。**
- 本体に直接水をかけたり、丸洗いは絶対にしないでください。
- 洗剤は必ず食器用中性洗剤を使用してください。
- 金属タワシや磨き粉・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。
- お手入れの後は、必ず各部を正しい位置にセットしてください。
- ◎ノズルの先端が目詰まりしないよう、使用後は付着した汚れや洗剤をきれいに洗い流してください。

【本体】

< 外面 >

乾いた柔らかい布で水分が残らないように拭き取ってください。

汚れがひどいときは、食器用中性洗剤を薄めたお湯に布をひたし、固くしぼって拭いた後、乾いた布で水気をしっかり拭き取り乾燥させてください。

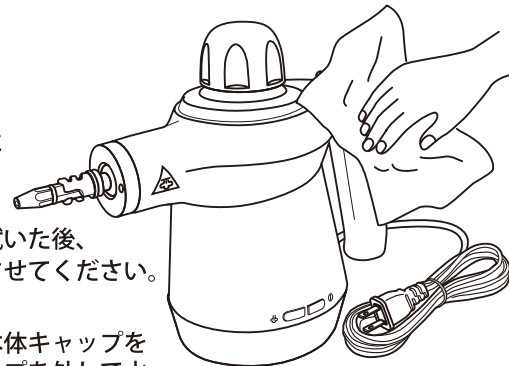
< 内部(タンク) >

付属のじょうごを使用し、水を入れた後本体キャップを閉めて本体を軽く振ってから、本体キャップを外して水を捨ててください。

タンク内の洗浄については(P.16)に記載しております。

定期的に市販のクエン酸を使用して洗浄してください。

※塩素系漂白剤などは使用しないでください。



【布用ノズルカバー】

洗濯機で洗うことができます。(耐熱温度 60℃)

※漂白剤・アイロン・乾燥機でのお手入れはできません。

【電源コード・電源プラグ】

乾いた布で汚れを拭き取ってください。

お願い

シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類で拭かないでください。
故障や破損の原因となります。

< 保管について >

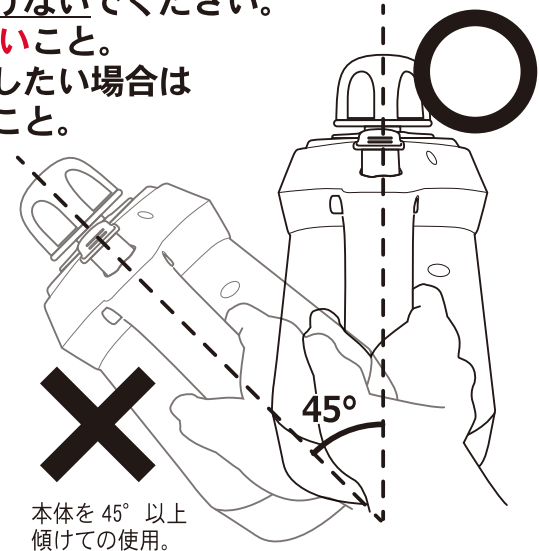
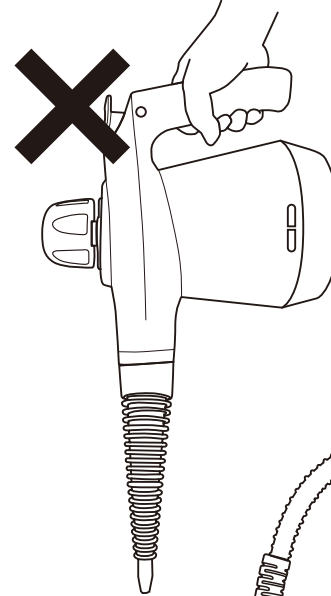
- 使用しない時はタンク内の水を必ず捨ててから保管してください。
- 火のそばや閉め切った室内、直射日光のあたる場所や高温になる場所には放置・保管しないでください。
- 凍結する恐れがない5℃以上の屋内に保管してください。内部が凍結すると故障の原因となります。

使用中は極端に本体を傾けないでください。

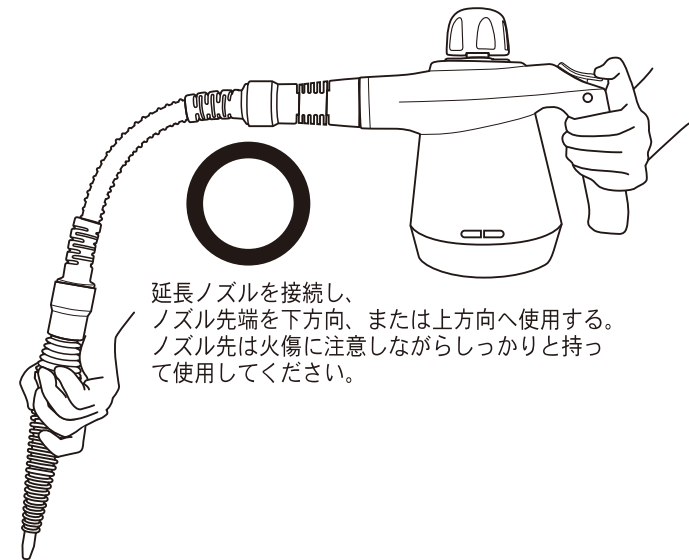
※本体は **45° 以上傾けないこと。**

※上方向や下方向に使用したい場合は
延長ノズルを使用すること。

本体を傾けての
下方向、または上方向への使用。

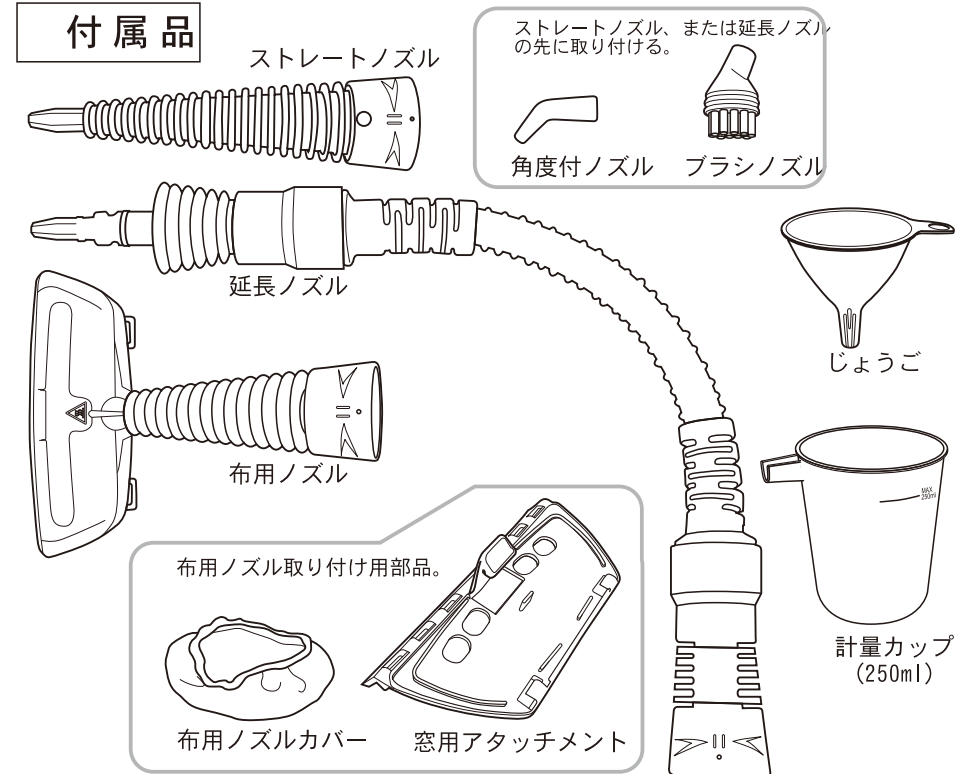
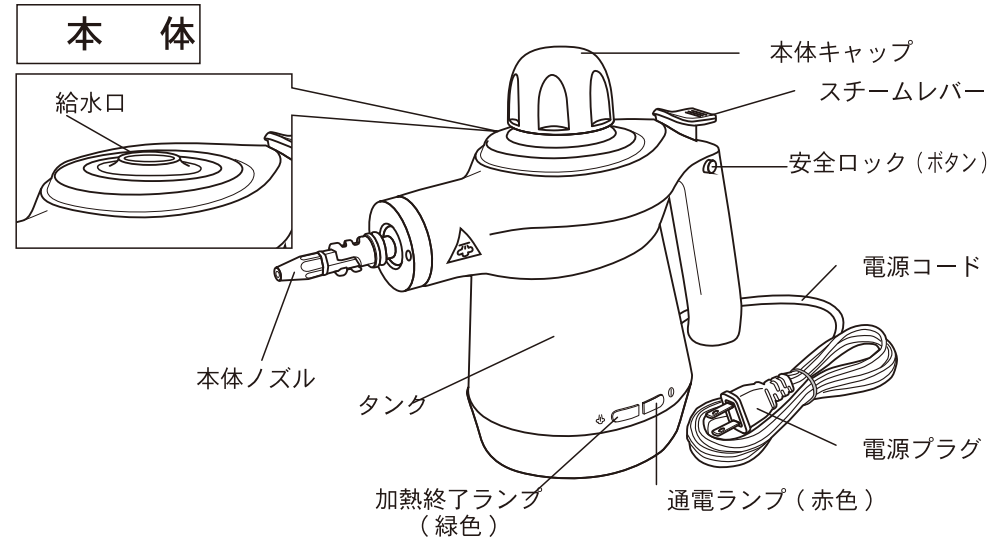


本体を 45° 以上
傾けての使用。



延長ノズルを接続し、
ノズル先端を下方向、または上方向へ使用する。
ノズル先は火傷に注意しながらしっかりと持っ
て使用してください。

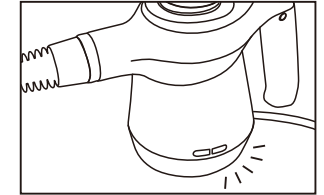
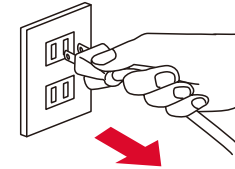
各部の名称



< 使用を終了しお手入れをする >

1. 電源を切る。

電源プラグをコンセントから抜いてください。電源が切れて通電ランプ(赤色のランプ)が消灯します。
※電源プラグが差さっていると電源が入ったままになります。

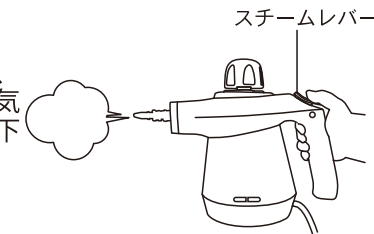


どちらのランプも消灯している。

2. 付属のノズル類を外す。

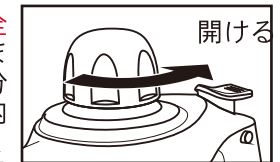
3. タンク内の蒸気出し切る。

電源プラグをコンセントから抜いた状態で、スチームレバーを押し続けてタンク内の蒸気を出し切ってください。タンク内の圧力が下がります。



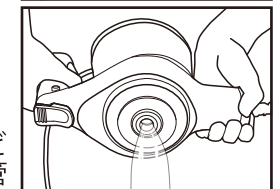
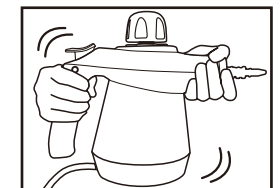
4. 本体キャップを開ける。

タンク内の圧力が高いうちは、本体キャップは安全のために空回りして開かないように設計されています。前項目の3を行っても開かない場合は、15分ほど放置してから開けてください。2で、タンク内の蒸気を出し切っていない場合は圧力が下がりにくく、開くようになるまで2~3時間ほどかかります。
※本品は安定した平らな場所に置いてください。



5. 内部を洗浄する。

本体内の水をすべて捨ててください。そのあと、給水口に付属のじょうごをセットし、水を入れてください。本体キャップを閉めてから本体を軽く振り本体キャップを外して中の水を捨ててください。
※水に含まれるミネラル分やゴミが沈殿物として本体内に残らないようにするため。



電気部品を濡らさないように素早く水を捨てる。

6. 本体外部と部品を手入れする。

ノズルや付属品についた汚れや、付着した洗剤などをよく洗い流し水分を拭き取り乾燥させてから保管してください。本体内やノズルに付着した湯垢を取り除く場合は、市販のクエン酸を使用してください。取り除いた後はクエン酸を十分に洗い流して水分をふき取り、よく乾燥させてください。

! 本体キャップは熱くなっています。やけどに十分気を付けて取り扱いしてください。

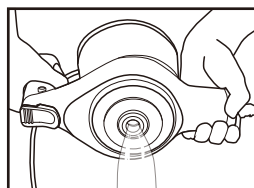
4. 本体キャップを開ける。

本体キャップを図を参考に右回しに開けてください。タンク内の圧力が高いうちは、本体キャップは安全のために空回りして開かないように設計されています。前項目の3を行っても開かない場合は、15分ほど放置してから開けてください。3で、タンク内の蒸気を出し切っていない場合は圧力が下がりにくく、開くようになるまで2～3時間ほどかかります。※本品は安定した平らな場所に置いてください。



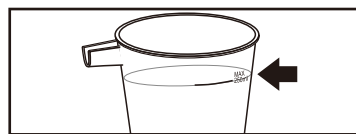
5. タンク内部に残った水を捨てる。

本体を傾け、シンクなどにタンク内に残っている水(お湯)を一度すべて捨ててください。



6. 給水用の水を用意する。

付属の計量カップにライン(250ml)まで水道水を入れてください。



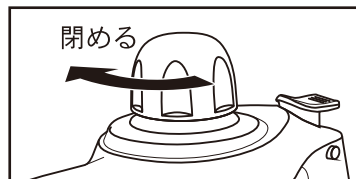
7. 給水をする。

給水口に付属のじょうごをセットし、水を入れてください。水は250ml以上入れないでください。少なすぎても故障の原因となるため、必ず計量カップを使用して入れてください。※こぼさないように、ゆっくりと注いでください。



8. 本体キャップを閉める。

水を入れたら本体キャップをしっかりと閉めてください。



給水が終わったら<電源を入れて使用する>(P.9)の手順に沿って使用を再開してください。

使用前の準備

- ご使用前には必ず、各部に異常のないことを確認してください。各部にガタつきや変形などが生じている場合には使用しないでください。
- ご使用前に必ず、本書の各部の名称を参照し、不足部品がないかご確認ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合やご不明な点がありましたらご使用にならずに(株)タマハシ お問い合わせ先までご連絡ください。

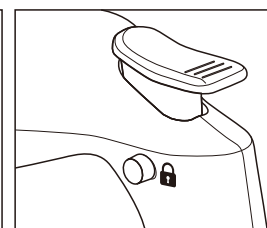
各部の接続について

! 安全のために、安全ロックをかけてからノズルの接続をしてください。本体とノズルはすき間の無いようにしっかりと接続してください。



ロック中

鍵がかかったイラスト側のボタンが引っ込んでいる。

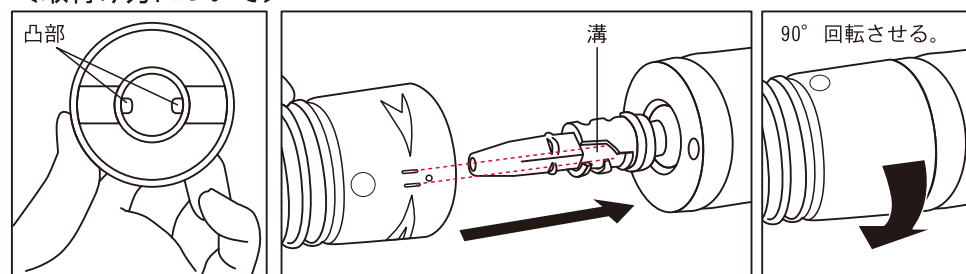


ロック解除

鍵がかかったイラスト側のボタンが飛び出ている。

●ノズルの接続

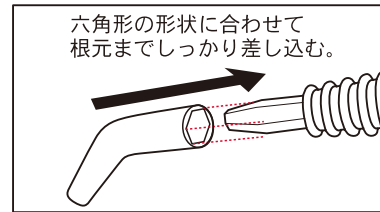
<取付け方について>



- ①接続するノズルの凸部を、本体ノズルの溝にはまるように合わせて根元まで差し込んでください。※図のように、ノズルのガイドを参考に合わせてください。
- ②接続するノズルの根元部分を持ち、押し込んだまま90°回転させてください。

ストレートノズル・延長ノズルは取付けて、そのままでもご使用できますが、更に別のノズルも取り付けることができます。布用ノズルは、図と同じ手順で溝に合わせてから差し込み、90°回転させて取り付けてください。

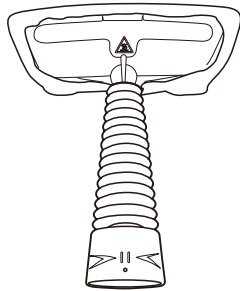
ブラシ付ノズル・角度付ノズルは六角形の接続口になっていますので、形状に合わせて根元までしっかりと差し込んで取付けてください。



<部品の取り付け方について>

布用ノズル+布用ノズルカバー

布用ノズルの先端を、布用ノズルカバーをセットする。

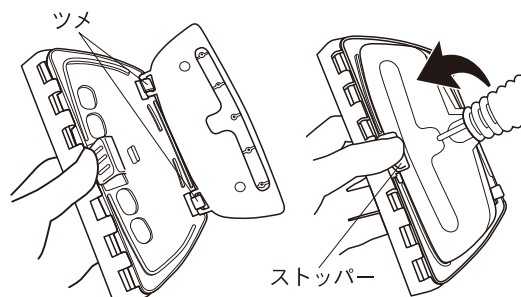


スチームを全体に拡散させるため、広い範囲の清掃に便利。

布用ノズル+窓用アタッチメント

<組立て>

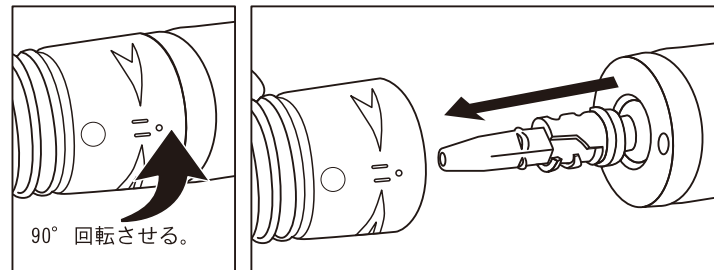
- ①窓用アタッチメントのツメを布用ノズルの枠にかける。
- ②布用ノズルを起こし、ストッパーで固定してセットする。



ガラスから10~15cm 離してスチームを吹き付けてください。その後、窓用アタッチメントで表面の水滴を拭き取ってください。

<取外し方について>

取り外す時は延長ノズルの根元をしっかりと握り、**90°回転させてから本体に対して垂直に抜き取ってください。**



90° 回転させる。

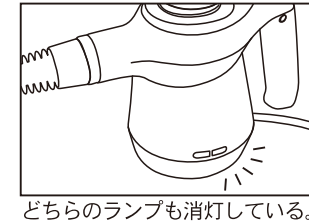
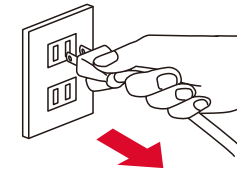
<使用を中止する / 途中で給水する>

使用を中止するときは

1. 電源を切る。

電源プラグをコンセントから抜いてください。電源が切れて通電ランプ(赤色のランプ)が消灯します。

※電源プラグが差さっていると電源が入ったままになります。



どちらのランプも消灯している。

再度使用を開始するときはタンクに水が十分に入っているか確認してください。

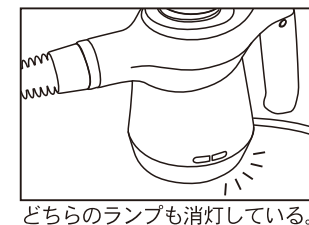
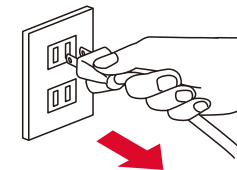
タンク内に水が十分に 入っている場合	<電源を入れて使用する>(P.9) の手順に沿って使用を再開してください。
タンク内の水が少なく なっている場合	<途中で給水する>(P.10) の手順に沿ってタンクに給水してから、<電源を入れて使用する>(P.9) の手順に沿って使用を再開してください。

途中で給水をするときには

1. 電源を切る。

電源プラグをコンセントから抜いてください。電源が切れて通電ランプ(赤色のランプ)が消灯します。

※電源プラグが差さっていると電源が入ったままになります。

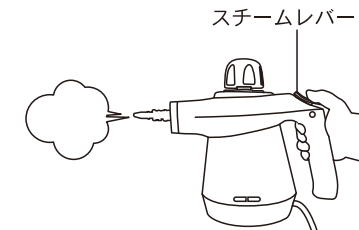


どちらのランプも消灯している。

2. 付属のノズル類を外す。

3. タンク内の蒸気を出し切る

電源プラグを **コンセントから抜いた状態で**、スチームレバーを押し続けてタンク内の蒸気を出し切ってください。タンク内の圧力が下がります。



スチームレバー

使用事例

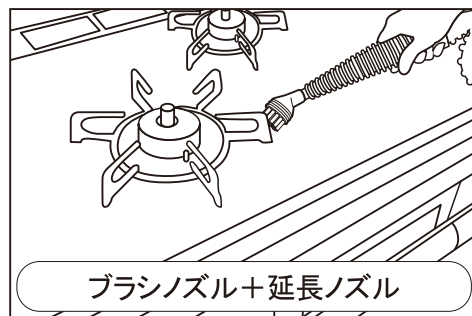
< シミ抜きやシワを伸ばすときは >



布用ノズル+布用ノズルカバー

- ご使用前に、**使用箇所の材質・耐熱温度などを確認**してください。高温のスチームにより、変形・変色など対象物を痛めるおそれがあります。
- 目立たない箇所で試してから使用してください。
※シミ抜きやシワを伸ばす場合は、不要なタオルやぞうきんを下に敷いてから行ってください。

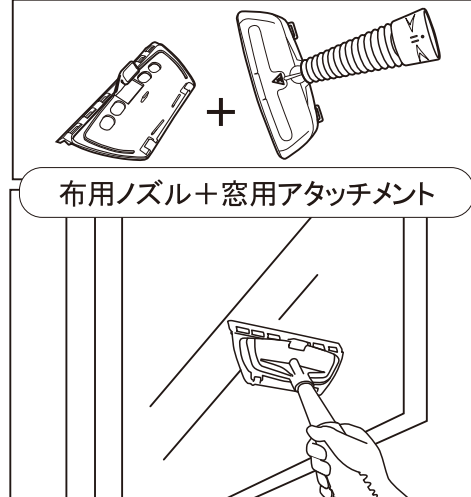
< コンロ周りのお掃除など >



ブラシノズル+延長ノズル

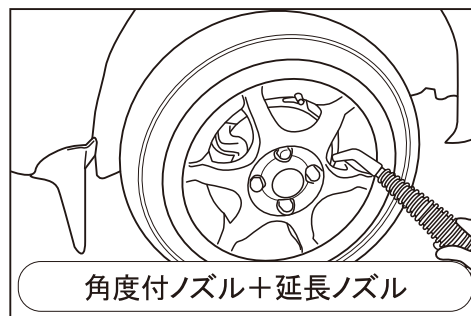
- 延長ノズルを使用すると作業がしやすくなります。

< 窓の清掃をするときは >



布用ノズル+窓用アタッチメント

- ガラスや鏡の清掃は特に注意してください。冷たいガラスまたは鏡面は、高温のスチームをあてるると割れることがあります。また、**キズやヒビがある場合は使用しない**でください。
※ガラス面から10~15cm離してスチームを吹き付けてください。そのあと、スチームを止めてから窓用アタッチメントで表面の水分を拭き取ってください。
※同じ場所に2秒以上スチームを吹きかけないでください。
※凍結や外気温が0℃以下の場合には使用しないでください。温度差でガラスが割れる場合があります。



角度付ノズル+延長ノズル

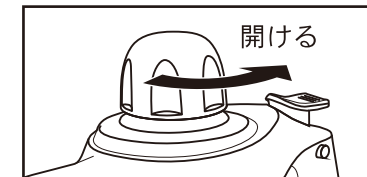
ご使用方法

本製品の用途について

- この製品はご家庭で清掃するために使うものです。
- ・高温のスチームで汚れを浮かせて落とす。
 - ・油汚れなどの洗浄・じゅうたんや布のシミ抜きに。
- ※屋外では使用できません。
※**水以外の液体を本体内に入れない**でください。

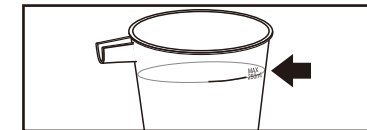
< 給水をする >

1. 本体キャップを回して取り外す。



2. 給水用の水を用意する。

付属の計量カップにライン (250ml) まで水道水を入れてください。



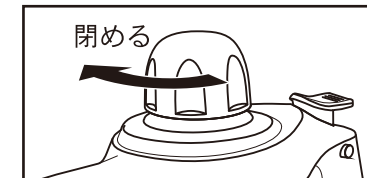
3. 給水をする。

給水口に付属のじょうごをセットし、水を入れてください。水は250ml以上入れないでください。少なすぎても故障の原因となるため、必ず計量カップを使用して入れてください。
※こぼさないように、**ゆっくりと注い**でください。



4. 本体キャップを閉める。

水を入れたら本体キャップをしっかりと閉めてください。



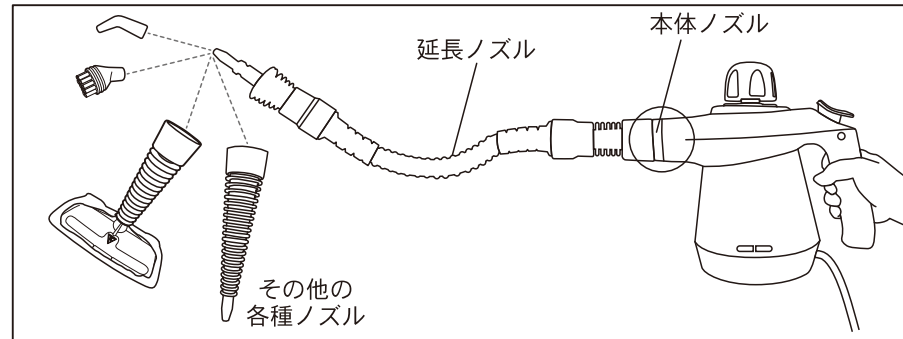
< 電源を入れて使用する >



電源プラグをコンセントに差す前に、安全ロックをかけてください。
誤作動など、事故防止のために本製品を使用する直前まで**安全ロックを**
かけておくことをおすすめします。

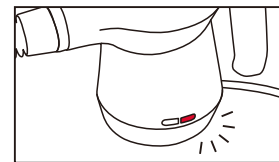
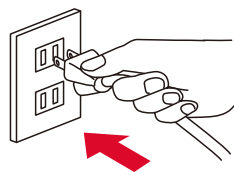
1. 使用するノズルを取り付ける

使用箇所に適したノズルを取り付けます。
※本体ノズルに**延長ノズル**を接続してから各種ノズルを取り付けると
作業がしやすくなります。



2. 電源プラグをコンセントに差し込む

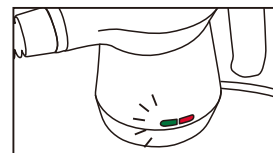
はじめに、**タンクに水が入っているか、キャップがしっかり閉まっているかを確認**してください。
電源プラグをコンセントに差し込むと電源が入って通電を開始します。
通電中は赤色のランプが点灯します。



赤色のランプが点灯。

3. 通電開始から約3分で加熱が終了します

加熱が終了すると緑色のランプが点灯し、スチームが使えるようになります。
※緑色のランプがいつまでも点灯しない場合は故障のおそれがあります。電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。



緑色のランプが点灯。

4. ロックを解除する

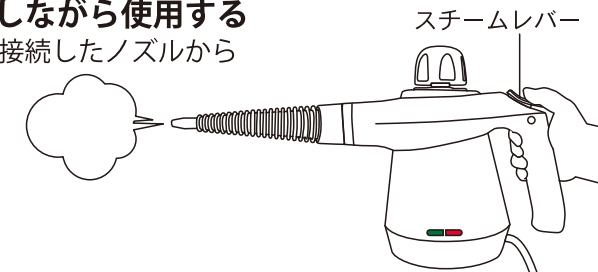
安全ロックボタンを押してロックを解除してください。安全ロックがかかっているときはスチームレバーは押せません。



鍵がかかったイラスト側のボタンが飛び出ている。

5. スチームレバーを押しながら使用する

スチームレバーを押すと接続したノズルから蒸気が出ます。



5秒以上同じ個所にスチームを吹き付けしないでください。

※イラストはストレートノズルを本体に直接取り付けた時の使用例です。



使用中はノズルを人や動物、熱に弱い物などに向けて使用しないでください。また、ノズル先端は熱くなりますので触れないでください。
本製品は高温の蒸気を発生させます。使用中は本体各部が熱くなりますので火傷に十分注意してお使いください。

※使い始めや、使用を再開する場合に本体内部に溜まっていた水が熱水となって飛び出ることがあります。安定してスチームが出るまで計量カップ内や不要な布などに熱水を受けてください。

※使用中に緑色のランプが消灯する場合があります。これは本体内の温度が下がったためで、しばらく待つと再加熱が終了し再度、緑色のランプが点灯します。

